

令和7年度第1回北薩地区小・中・義務教育学校教頭研修会

令和7年5月23日（金）

1 目的	県及び地区教育行政の重点施策並びに共通実践事項等について理解を深めるとともに、教頭という立場から、責任を果たす学校づくりにおける課題と解決策を確認し、学校教育の充実に資する。	
2 会場	長島町文化ホール（長島町）	
3 出席者	管内各小・中・義務教育学校教頭 各市町教育委員会教育長、学校教育課長、指導主事 等	
4 内容	(1) 開会の挨拶及び所長講話 所長 (2) 教育事務所の重点施策等説明 ア 総務課 総務課長 イ 管理課 管理課長 ウ 指導課Ⅰ 各指導主事 ＜昼食・休憩＞ エ 指導課Ⅱ 各指導主事	(3) 事例発表 薩摩川内市立東郷学園義務教育学校 教頭 志摩勝浩・田村敏郎 出水市立鶴荘学園 教頭 児玉拓也 (4) 研究協議 「授業改善に向けた校内研修の活性化」 (5) まとめと指導 指導課長 (6) 閉会の挨拶 阿久根市教育委員会教育長

5 様子



事例発表

薩摩川内市立東郷学園義務教育学校 志摩 勝浩 教頭・田村 敏郎 教頭
出水市立鶴荘学園 児玉 拓也 教頭



研究協議

「授業改善に向けた校内研修の活性化」

閉会の挨拶

阿久根市教育委員会教育長

6 感想・意見

2校の発表やグループ協議を通して、研究組織の再構築、教頭としての関わり方を学ぶことができました。授業改善に向けて、同僚性・協働性を生かした校内研修を推進したいです。



職員の個々の強みを生かした職員研修を確立していきたい。今後、自走する職員集団を目指し、研修係と連携しながら進めていきます。

研修の進め方そのものが大きく変わってきていることを実感しました。職員一人一人が主体的に学んでいくことができるよう、マネジメントが大切だと思います。



各校の授業改善に向けた校内研修の取組を知ることができ、とても勉強になりました。教頭が授業改善に率先してアクションを起こしていることを聞き、自分も実践してみようと思います。

